

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度	事業実施地区名 (都道府県名)	ひがしこいしわら 東小石原 (福岡県)
事業目的	令和2年7月に発生した豪雨災害に起因する山腹崩壊地で、村道町芝峠線及び農耕地へ崩壊土砂が流出し被害を与えた。山腹内には不安定土砂が堆積しており、今後の降雨等によって、下流域に土砂流出し、更なる土砂流出により被害を与える恐れがあることから、山腹工を施工し、斜面の保護・安定、早期緑化を図る。			事業実施主体	九州森林管理局 福岡森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.06ha				
主な保全対象	村道・農耕地				
総事業費	18,000 千円				
位置図					

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度	事業実施地区名 (都道府県名)	かみほなみ 上穂波 (福岡県)
事業目的	平成30年7月の豪雨の影響により上流域において山腹崩壊が発生したことから、大量の土砂が渓流域へ流出し堆積している状態であり、今後の降雨等により渓床内に堆積した不安定土砂が下流域の保全対象へ流出する恐れがあることから、渓間工を計画し渓流域の渓岸浸食を防止するとともに、山脚を固定し不安定土砂の流出を抑止し、渓流域の安定を図るために実施する。			事業実施主体	九州森林管理局 福岡森林管理署
主な事業内容	渓間工 1基				
主な保全対象	県道・採石所				
総事業費	30,000 千円				
位置図	<p>The map shows the Takahagi River basin with various sub-basins numbered 3002 to 3012. A callout box labeled '事業計画箇所' (Project Site) points to a specific location near sub-basin 3007. The map also shows surrounding areas like '筑穂' (Tsukihodo) and '内野' (Uchino). An inset map at the bottom left shows the location within Fukuoka Prefecture and Yamaguchi Prefecture.</p>				

別紙様式9

地区概要表

事業名	防災林造成事業	事業計画期間	令和3年～令和7年度(5年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	てのやま 手野山 (福岡県)
事業目的	近年、松食い虫等の被害により海岸林のクロマツの生立本数が減少し、防風保安林機能の低下がみられることから、植栽工を実施している。植栽箇所の現状は、雑草等が繁茂している状況であり、抵抗性クロマツの保護のため下刈を実施する。			事業実施主体	九州森林管理局 福岡森林管理署
主な事業内容	地拵・植付・下刈 42.0ha 本数調整伐 2.11ha				
主な保全対象	県道・人家				
総事業費	163,900 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	防災林造成事業	事業計画期間	令和3年～令和7年度(5年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	ふくおかかいがん 福岡海岸 (福岡県)
事業目的	近年、松食い虫等の被害により海岸林のクロマツの生立本数が減少し、防風保安林機能の低下がみられることから、植栽工を実施している。植栽箇所の現状は、雑草等が繁茂している状況であり、抵抗性クロマツの保護のため下刈を実施する。			事業実施主体	九州森林管理局 福岡森林管理署
主な事業内容	下刈 5.70ha				
主な保全対象	県道・人家				
総事業費	7,400 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	防災林造成事業	事業計画期間	令和3年～令和7年度(5年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	むなかたかいがん 宗像海岸 (福岡県)
事業目的	近年、松食い虫等の被害により海岸林のクロマツの生立本数が減少し、防風保安林機能の低下がみられることから、植栽工を実施している。植栽箇所の現状は、雑草等が繁茂している状況であり、抵抗性クロマツの保護のため下刈を実施する。			事業実施主体	九州森林管理局 福岡森林管理署
主な事業内容	下刈 5.33ha				
主な保全対象	県道・人家				
総事業費	11,700 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

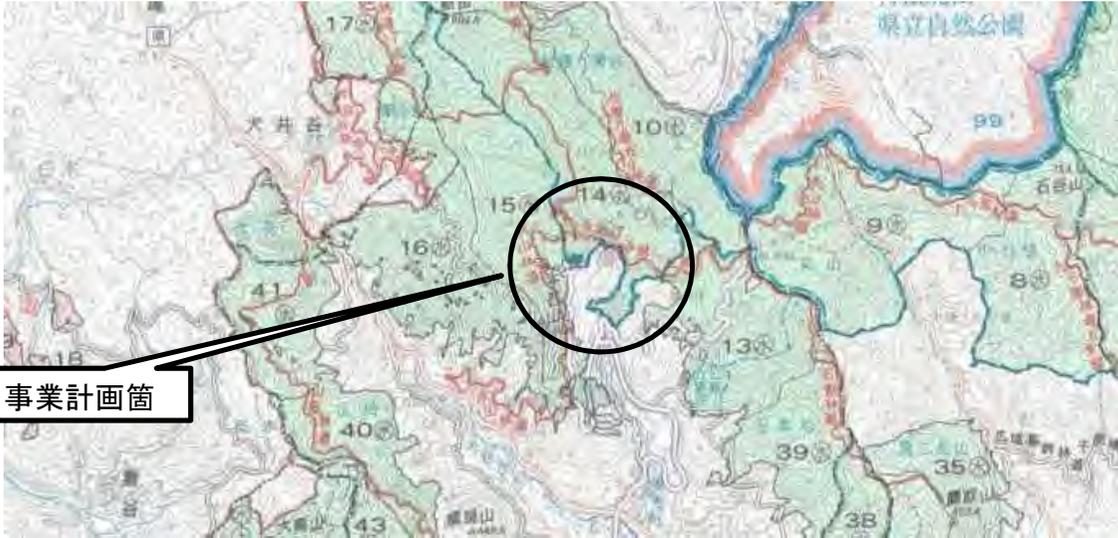
事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度	事業実施地区名 (都道府県名)	さんご山後 (福岡県)
事業目的	平成29年7月に発生した九州北部豪雨災害に起因する複数の山腹崩壊地であり、市道及び県道に土砂及び流木が流入し、被害を与えた。 今後の豪雨次第では、更なる流出により市道・県道への被害の恐れがあること及び被害面積も大きいことから、航空実播工を計画することにより、市民の生活道路の安全安心を確保する。			事業実施主体	九州森林管理局 福岡森林管理署
主な事業内容	航空実播工 2.05ha				
主な保全対象	市道				
総事業費	13,000 千円				
位置図					

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	へぎやま 片木山 (佐賀県)
事業目的	当該箇所は、佐賀県と長崎県境経ヶ岳から国見山に伸びる稜線の北側斜面の片木山国有林1060林班外に位置し、地形は急峻で地質は新第3期の輝石安山岩、角閃安山岩からなっている。 この地区の溪流には、溪岸浸食や山腹斜面の荒廃が認められ、今現在も溪床内に不安定土砂が堆積している。このまま放置すれば、今後の豪雨等により溪床等に堆積して不安定土砂等を巻き込んで、下流の保全対象に流出し、さらに被害が拡大することが懸念されることから溪間工を計画した。			事業実施主体	九州森林管理局 佐賀森林管理署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	人家、県道、市道等				
総事業費	36,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年～令和5年(3年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	まつくま 松隈 (佐賀県)
事業目的	当該箇所は、佐賀県神埼郡吉野ヶ里町の松隈九瀬谷国有林14林班に位置している。この地区の溪流には、溪岸浸食や山腹斜面の荒廃が認められ、今現在も溪床内に不安定土砂が堆積している。このまま放置すれば、今後の豪雨等により溪床等に堆積している不安定土砂等を巻き込んで、下流の保全対象に流出し、さらに被害が拡大することが懸念されることから溪間工を計画した。			事業実施主体	九州森林管理局 佐賀森林管理署
主な事業内容	溪間工 3基				
主な保全対象	人家、国道、県道等				
総事業費	94,200 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	かやぜ 萱瀬 (長崎県)
事業目的	当該箇所上流には、令和2年7月豪雨にて発生した崩壊により、流木とともに土石が流出した。溪流内には、流木及び転石が堆積しており、今後の豪雨等により保全対象に被害を与える恐れがあるため、谷止工を施工し山脚固定及び不安定土砂の流出を防止するものである。			事業実施主体	九州森林管理局 長崎森林管理署
主な事業内容	溪間工工 2基				
主な保全対象	公民館・林道				
総事業費	81,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	みなみかわち 南川内 (長崎県)
事業目的	当該箇所には、令和2年7月豪雨により山腹崩壊が発生し、多量の土砂が流下し下流の農業用水路に被害を与えた。 現在、土砂が不安定な状態で堆積しているため、今後の豪雨等により再度被害を与える恐れがあるため、山腹工を行うものである。			事業実施主体	九州森林管理局 長崎森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.10ha				
主な保全対象	林道・農業用水路				
総事業費	20,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	平成30年～令和4年度(5年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	あゆかわ 鮎川 (長崎県)
事業目的	当該箇所は、上流部において平成28年の熊本地震及びその後の豪雨にて山腹崩壊が発生し、多量の不安定土砂が流下し、堆積している状況である。 今後の豪雨等により下流の民有地へ流下する恐れがあるため導流堤を施工し、流路をコントロールするものである。			事業実施主体	九州森林管理局 長崎森林管理署
主な事業内容	導流堤 9基 床固工 6基 山腹工 3.11ha				
主な保全対象	市街地・国道				
総事業費	741,242 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和2～令和5年度(4年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	はぎがおか 萩が丘 (長崎県)
事業目的	当該箇所は、上流部において平成28年の熊本地震及びその後の豪雨にて山腹崩壊が発生し、多量の不安定土砂が流下し、堆積している状況である。 今後の豪雨等により下流の民有地へ流下する恐れがあるため、谷土工を施工し、民有地への土砂の流出防止を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 長崎森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基 山腹工 0.93ha 流路疎通工				
主な保全対象	市街地・国道				
総事業費	92,420 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	平成30年度～令和4年度(5年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	きたがわ 北川 (長崎県)
事業目的	当該箇所は、上流部において平成28年の熊本地震及びその後の豪雨にて山腹崩壊が発生し、多量の不安定土砂が流下し、堆積している状況である。 今後の豪雨等により下流の民有地へ流下する恐れがあるため、導流堤を施工し、民有地への土砂の流出防止を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 長崎森林管理署
主な事業内容	導流堤 2基 山腹工 0.48ha 谷止工 11基				
主な保全対象	市街地・国道				
総事業費	348,891 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	平成31年～令和5年度(5年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	しんみなとがわ 新湊川 (長崎県)
事業目的	当該箇所は、上流部において平成28年の熊本地震及びその後の豪雨にて山腹崩壊が発生し、多量の不安定土砂が流下し、堆積している状況である。 今後の豪雨等により下流の民有地へ流下する恐れがあるため導流堤を施工し、流路をコントロールするものである。			事業実施主体	九州森林管理局 長崎森林管理署
主な事業内容	導流堤 4基 山腹工 0.46ha 溪間工 3基				
主な保全対象	人家、国道等				
総事業費	334,132 千円				
位置図					

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年～令和7年度(5年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	くれいしばる 礫石原 (長崎県)
事業目的	当該箇所は、上流部において普賢岳噴火にて堆積した火山堆積物の侵食が進行し豪雨にて下流に多量の不安定土砂が流下し、堆積している状況である。 今後の豪雨等によりさらに上流から生産される多量の土石が下流の民有地へ流下する恐れがあるため流路疎通工施工し、安定を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 長崎森林管理署
主な事業内容	溪間工1基、流路疎通工 12,000m ³				
主な保全対象	市街地・県道				
総事業費	301,800 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	あさも 浅藻 (長崎県)
事業目的	計画地の荒廃は不安定土砂が堆積しており、今後、豪雨に見舞われれば集積水とともに直下に位置する民家に被害を与える恐れがあるため、早急な対策が望まれるところである。			事業実施主体	九州森林管理局 長崎森林管理署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	人家、町道				
総事業費	37,500 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	ふくれぎ 福連木 (熊本県)
事業目的	当該箇所は、熊本県天草市に位置し、水源かん養保安林に指定されている。 本計画地は平成26年7月の集中豪雨及びその後の豪雨等により被災した箇所であり、溪流内には流出した土砂が不安定な状態で堆積している。今後の豪雨等によりこれらの不安定土砂が流下し下流域の保全対象に被害を与える恐れがあることから、溪岸の侵食防止、山脚の固定及び土砂流出の抑止を図ることを目的として溪間工を計画する。			事業実施主体	九州森林管理局 熊本森林管理署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	人家、市道等				
総事業費	35,840 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	予防治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	かみおどしに 上威2 (熊本県)
事業目的	当該箇所は、熊本県山鹿市に位置し、水源かん養保安林に指定されている。 本計画地の下部にはキャンプ場及び広域基幹林道等が走っており、山地災害危険地区に指定されている。今後の豪雨等により荒廃の恐れがあることから、下流域の保全を図ることを目的として予防の治山ダムを計画する。			事業実施主体	九州森林管理局 熊本森林管理署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	キャンプ場、広域基幹林道等				
総事業費	35,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3～4年度(2年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	うま いし 馬石 (熊本県)
事業目的	<p>当該箇所は、熊本県八代市に位置し、水源かん養保安林に指定されている。 本計画は、近年の梅雨活動や台風襲来時の集中豪雨を受け、溪床に堆積していた古い土砂礫等が再び移動しながら溪床荒廃させた溪流であり、これら不安定に堆積した土砂礫等は、二次浸食により土や小礫が抜け始めており非常に不安定さを増している。このような事から、今後の豪雨により不安定な堆積物が一気に下流へ流出し、保全対象に被害を与える可能性が高いので、谷止工を施工し土砂の流出防止を図り、地域住民の生活の安全・安心を確保する。</p>			事業実施主体	九州森林管理局 熊本南部森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基				
主な保全対象	人家・県道				
総事業費	110,800 千円				
位置図					

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3～5年度(3年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	ゆのまえいち 湯前1 (熊本県)
事業目的	本溪流は、令和2年7月の梅雨前線による豪雨や同年9月の台風10号の影響による局地的豪雨により溪流荒廃が発生している。今後集中的な豪雨による浸食拡大防止と堆積している不安定土砂の移動を抑止する事を目的に谷止工を施工し流域及び下流の保全を確保する。			事業実施主体	九州森林管理局 熊本南部森林管理署
主な事業内容	溪間工 3基				
主な保全対象	人家・国道等				
総事業費	126,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	やなぎの 柳野 (熊本県)
事業目的	本溪流は、令和2年7月の梅雨前線による豪雨や同年9月の台風10号の影響による局地的豪雨により溪流荒廃が発生している。今後集中的な豪雨による浸食拡大防止と堆積している不安定土砂の移動を抑止する事を目的に谷止工を施工し流域及び下流の保全を確保する。			事業実施主体	九州森林管理局 熊本南部森林管理署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	人家・国道等				
総事業費	44,200 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年～令和6年度(4年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	いしがきつるみ 石垣鶴見 (大分県)
事業目的	当該箇所は、大分県別府市に位置し、土砂流出防備保安林に指定されている。 本計画は平成28年4月の熊本地震により被災した山腹崩壊地が多数あり、溪床には多量の不安定土砂が堆積している。今後の降雨等により下流保全対象に被害を与える恐れがあるため山脚の固定及び不安定土砂の流出防止を図ることを目的として溪間工を計画する。			事業実施主体	九州森林管理局 大分西部森林管理署
主な事業内容	溪間工4基				
主な保全対象	人家、県道等				
総事業費	260,200 千円				
位置図					
事業計画箇所					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	くえがひら 崩ヶ平 (大分県)
事業目的	当該箇所は、大分県玖珠郡九重町に位置し、水源かん養保安林に指定されている。本計画は令和2年7月の集中豪雨により、溪流荒廃が発生し、溪床内には不安定土砂が堆積している。今後の降雨等により下流保全対象に被害を与える恐れがあるため山脚の固定及び不安定土砂等の流出防止を図ることを目的として溪間工を計画する。			事業実施主体	九州森林管理局 大分西部森林管理署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	人家、林道等				
総事業費	27,800 千円				
位置図					
事業計画箇所					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	なかつる 中釣 (大分県)
事業目的	平成28年度に発生した熊本地震の影響もあり、由布岳の大崩壊地は未だに拡大崩壊とそれに伴う大量の不安定土砂が発生している。直下には大分自動車道及び集落があり、下流域に被害を与える恐れがあることから、保全対象への被害を防止し、地域住民の生活の安全・安心を確保するため施工するものである。			事業実施主体	九州森林管理局 大分森林管理署
主な事業内容	溪間工2基				
主な保全対象	人家、国道、市道				
総事業費	75,500 千円				
位置図					

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	とどろきだに 轟谷 (大分県)
事業目的	過去の台風や集中豪雨等により、溪床内に不安定土砂が大量に堆積しており、一部が東九州自動車道に設置してある隧道を通り県道に流出した経緯がある。今後の豪雨等により、溪床内の不安定土砂がさらに流出し被害を与える恐れがあることから、保全対象への被害を防止するため施工するものである。			事業実施主体	九州森林管理局 大分森林管理署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	高速道路、県道				
総事業費	32,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	かみはりまだに 上播磨谷 (大分県)
事業目的	過去の台風や集中豪雨等により、溪床内に不安定土砂が大量に堆積している。今後の豪雨等により、溪床内の不安定土砂の流出や溪岸浸食の恐れがあることから、保全対象への被害を防止するため施工するものである。			事業実施主体	九州森林管理局 大分森林管理署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	市道、林道				
総事業費	25,500 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	おおじく 大軸 (大分県)
事業目的	過去の台風や集中豪雨等により、溪床内に不安定土砂が大量に滞積している。流出した土砂は下流の林道を押し流し、一部は県道付近まで堆積している状況である。今後の豪雨により不安定土砂の流出や溪岸侵食の恐れがあることから、保全対象への被害を防止するため施工するものである。			事業実施主体	九州森林管理局 大分森林管理署
主な事業内容	溪間工2基				
主な保全対象	県道・林道				
総事業費	60,500 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	保安林整備事業	事業計画期間	令和3年度	事業実施地区名 (都道府県名)	ほとけぐちたに 仏口谷 (大分県)
事業目的	過密化し、保全機能が低下した保安林は、降雨による土砂流出や崩壊に伴う流木の発生が危惧されるため、森林整備を実施することにより保安林機能を回復させ、保全対象への被害を防止するため施工するものである。			事業実施主体	九州森林管理局 大分森林管理署
主な事業内容	本数調整伐 17.31ha				
主な保全対象	人家・林道				
総事業費	3,300 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	むかいやま 向山 (宮崎県)
事業目的	当該箇所は、宮崎県東臼杵郡椎葉村に位置し、水源かん養保安林に指定されている。本計画は、令和2年の7月豪雨の集中豪雨により山腹崩壊が発生し、村有林内に土砂が流出、堆積。 山腹工を施工する事により、不安定土砂の流出防止と固定を図り、地域住民の生活の安全・安心を確保するために計画をする。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎北部森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.50ha				
主な保全対象	人家、村有林				
総事業費	106,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	まえおく 前奥 (宮崎県)
事業目的	当該箇所は、宮崎県西臼杵郡日之影町に位置し、水源かん養保安林に指定されている。 本計画は、令和2年の台風10号の集中豪雨により県道の路肩が崩壊し、路肩部分とその影響により周辺の山腹も崩壊し、溪床内及び県道へ多くの不安定土砂が流出、堆積。 山腹工を施工する事により、不安定土砂の流出防止と固定を図り、地域住民の生活の安全・安心を確保するために計画をする。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎北部森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.10ha				
主な保全対象	県道				
総事業費	26,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	りゅうま 龍馬 (宮崎県)
事業目的	当該箇所は、宮崎県日向市に位置し、水源かん養保安林に指定されている。 本計画は、令和元年7月の梅雨期の豪雨に伴い山腹崩壊が発生し、崩壊土砂は直下の林道に流入した。溪流内には依然として不安定土砂が堆積している。 山腹工を施工する事により、不安定土砂の固定、縦横侵食の防止を図り、地域住民の生活の安全・安心を確保するために計画をする。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎北部森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.53ha				
主な保全対象	県道、林道				
総事業費	50,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	ふどの 不土野 (宮崎県)
事業目的	<p>当該箇所は、宮崎県東臼杵郡椎葉村に位置し、水源かん養保安林に指定されている。本計画は、令和2年の7月豪雨の集中豪雨により山腹崩壊が発生し、崩壊土砂は下流の溪流及び直下の広域基幹林道へ流入した。溪床内には依然として不安定土砂が堆積している。 溪間工を施工する事により、不安定土砂の固定、縦横侵食の防止を図り、地域住民の生活の安全・安心を確保するために計画をする。</p>			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎北部森林管理署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	人家、林道				
総事業費	34,500 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年～令和4年度(2年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	とうせん 東仙1 (宮崎県)
事業目的	当該箇所は、宮崎県西都市に位置し、水源かん養保安林に指定されている。 本計画箇所は、集中豪雨、台風等の影響により溪流荒廃、山腹崩壊が発生し溪流内に大量の不安定土砂が堆積していることから、溪床の安定、山脚の固定及び土砂の流出の抑止・調節を図ることを目的として溪間工を計画する。また、表面侵食の防止と早期緑化を行い、山腹斜面の安定を図ることを目的として山腹工を計画する。			事業実施主体	九州森林管理局 西都児湯森林管理署
主な事業内容	溪間工1基、山腹工1箇所				
主な保全対象	人家、市道				
総事業費	148,000 千円				



別紙様式9

地区概要表

事業名	予防治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	とうせん 東仙 (宮崎県)
事業目的	当該箇所は、宮崎県西都市に位置し、水源かん養保安林に指定されている。 本計画箇所は、集中豪雨、台風等の影響により溪流荒廃、山腹崩壊が発生し溪流内に大量の不安定土砂が堆積していることから、溪床の安定、山脚の固定及び土砂の流出の抑止・調節を図ることを目的として溪間工を計画する。また、表面侵食の防止と早期緑化を行い、山腹斜面の安定を図ることを目的として山腹工を計画する。			事業実施主体	九州森林管理局 西都児湯森林管理署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	人家、市道				
総事業費	40,000 千円				
位置図	<p>The map shows a topographic view of a mountainous region. A specific area is circled in black and labeled '事業計画箇所' (Project Site). The map includes contour lines, river networks, and various geographical markers. A box on the left side of the map indicates the '国母山複動脈森林管理林' (Kunomoto Mountain Complex Artery Forest Management Forest). Other labels on the map include '大山' (Oyama) and '長谷' (Hase).</p>				

別紙様式9

地区概要表

事業名	防災林造成事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	だいよんやますえ 第四山末 (宮崎県)
事業目的	当該箇所は、宮崎県都農町に位置し、潮害防備保安林に指定されている。 本計画箇所は、過去の台風襲来による高波等により、既設根固工の沈下・摩耗により機能が低下していることから消波工を施工することによって、既設構造物への衝撃碎波圧の低減等を図ることを目的として計画する。			事業実施主体	九州森林管理局 西都児湯森林管理署
主な事業内容	消波工80m				
主な保全対象	鉄道、町道、田畑等				
総事業費	69,700 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	保安林整備事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	なかいたや 中板谷 (宮崎県)
事業目的	当該箇所は、宮崎県木城町外に位置し、水源かん養保安林に指定されている。 本計画箇所は、過密な林分となっており林内照度の低下等により下層植生の生育が困難な状態となっており、今後の豪雨等による表土の流出によって、山腹斜面の崩壊等が懸念されることから、本数調整伐を実施し、林内の健全化及び下流域の保全を図ることを目的として計画する。			事業実施主体	九州森林管理局 西都児湯森林管理署
主な事業内容	本数調整伐 72.48ha				
主な保全対象	県道、林道				
総事業費	17,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	しもたしろがばえ 下田代ヶ八重 （宮崎県）
事業目的	当該箇所は、綾北川袖園川の支流域である。この流域では、水量が増し浸食が進んでおり、狭谷状の谷壁を形成している。また、河川と山頂部の比高差が大きいため、山脚の長い急斜面が多い山岳地形を呈している。当流域は、古くから山腹崩壊地・溪流崩壊地が数多くあり、これまでの集中豪雨で溪床内に多量の不安定土砂が堆積し、下流域の保全対象へ流下する恐れがあることから、溪間工を施工し山脚を固定するとともに、不安定土砂の流出を防止して、渓流域の安定を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎森林管理署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	県道、綾北ダム				
総事業費	31,500 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	かたいのじょうりゅう 片井野上流 （宮崎県）
事業目的	当該箇所は、鰐塚山の北東に位置し、鰐塚山、尾八重を主峰とする面積4020.1haの流域である。地質は主に前期中新世から古第三紀の四万十層群上部の堆積岩(砂岩・頁岩互層)からなり、管内で最も起伏量が高い山岳地帯であり、平成26年8月の台風11号による集中豪雨により、山腹上部が崩壊し溪床内に多量の不安定土砂が堆積し、下流域の保全対象へ流下する恐れがあることから、不安定土砂の供給源である山腹崩壊地に山腹工を施工し源頭部を固定し、不安定土			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎森林管理署
主な事業内容	山腹工 1.08ha				
主な保全対象	市道、水道施設				
総事業費	157,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 (都道府県名)	しげなが 重永 (宮崎県)
事業目的	<p>当計画地は、令和2年7月豪雨災害により、国有林を源頭部とした山腹崩壊が発生し、直下の民有林(栗園)及び水道施設、民有地道路を被災させた箇所である。 本施工地については、大半は民有林の崩壊であるが、崩壊の源頭部は国有林であり、国有林側の崩壊を抑えなくては今後も拡大崩壊等によりさらなる被害を民有地に与える可能性があることから、国有林側の源頭部において山腹工を施工することにより、不安定土砂の流出防止を図る。</p>			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.02ha				
主な保全対象	県道 民地(栗園)				
総事業費	15,000 千円				
位置図					
事業計画箇所					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 (都道府県名)	さるかわ 去川 (宮崎県)
事業目的	当計画地は、過年度(昭和55年・56年)に山腹工が施工済であるが、令和2年7月豪雨災により、再度山腹崩壊が発生した箇所である。直下には併用林道があり、現在も林道直上には不安定土砂が堆積している。 本施工地付近には集落があり、一般車両の通行も多く、早急に復旧が必要なことから、山腹工を施工することにより源頭部を固定し、併用林道への不安定土砂流出の防止を図る。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.01ha				
主な保全対象	人家、市道				
総事業費	10,000 千円				
位置図					
事業計画箇所					

別紙様式9

地区概要表

事業名	防災林造成事業	事業計画期間	令和3年～6年度(4年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	いしぎはま 石崎浜 (宮崎県)
事業目的	計画地は、宮崎市西部の日向灘に面した延長約4kmの海岸線に位置する国有林で、一ツ葉野外スポーツ地域となっており、入り込み者も多い。さらに潮害防備保安林に指定され、林帯後方の人家、国道等を潮の被害から防ぐ役割を果たしている。保安林管理道が林内に配置されているが下部植生が道路脇に繁茂し、車両の通行が困難となりつつある。林地保全面においても松食虫被害確認、山火事等の緊急時に支障が生じることからより保安林機能を高めるため、道路脇の除伐及び潮害防備保安林としての機能を回復することを目的に下刈を実施し、人家等の保全を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎森林管理署
主な事業内容	除伐 1.59ha				
主な保全対象	人家、道路				
総事業費	9,000 千円				
位置図					
事業計画箇所					

別紙様式9

地区概要表

事業名	保安林整備事業	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 (都道府県名)	しもきたうらいち 下北浦1 (宮崎県)
事業目的	計画地は、綾北川上流柚園川の上流に位置しており、水源涵養保安林に指定されている。地質は、中生代の四万十層群(頁岩、砂岩)を基岩としている。林内は、全体的に間伐の遅れから、下層植生の生育が低下し、表土が露出しているような劣悪な林分が見受けられる。このまま放置すれば、森林の公益的機能が著しく低下し、山腹崩壊が発生する恐れがあり、保全対象へ大きな被害を与える可能性があることから、本数調整伐を実施し、水源涵養保安林機能等の回復を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎森林管理署
主な事業内容	本数調整伐 24.99ha				
主な保全対象	河川、林道				
総事業費	5,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	おおやえ 大八重 (宮崎県)
事業目的	当該箇所は、宮崎県北諸県郡三股町に位置し、水源かん養保安林に指定されている。 本計画地は、平成30年9月に発生した台風の集中豪雨等の影響により、上流域において山腹崩壊地が発生したことから、大量の土砂が渓流域へ流出し堆積している。このまま放置すれば、今後の降雨等により溪床内に堆積した不安定土砂が、下流域の保全対象へ流出するおそれがあることから、溪間工を計画し渓流域の溪岸侵食を防止するとともに、山脚を固定し不安定土砂の流出を抑止し、渓流域の安定を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎森林管理署 都城支署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	県道、人家、養魚場、林道				
総事業費	55,000 千円				
位置図					
事業計画箇所					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	みょうじがたに 明寺ヶ谷 (宮崎県)
事業目的	当該箇所は、宮崎県都城市に位置し、土砂流出防備保安林に指定されている。 本計画は、平成30年9月に発生した台風の集中豪雨等により被災した山腹崩壊地であり、山腹工を施工することによって、表面浸食の防止と早期緑化を行い、山腹斜面の安定を図ることを目的として計画する。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎森林管理署 都城支署
主な事業内容	山腹工 0.10ha				
主な保全対象	県道、市道				
総事業費	10,500 千円				
位置図					

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	ひなもり 夷守 (宮崎県)
事業目的	当該箇所は、宮崎県小林市に位置し、土砂流出防備保安林に指定されている。 本計画地は、上流域の山腹崩壊地より、大量の土砂が渓流域へ流出し堆積している。そのまま放置すれば、今後の降雨等により溪床内に堆積した不安定土砂が、下流域の保全対象へ流出するおそれがあることから、溪間工を計画し渓流域の溪岸侵食を防止するとともに、山脚を固定し不安定土砂の流出を抑止し、渓流域の安定を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎森林管理署 都城支署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	人家、市道、林道				
総事業費	43,500 千円				
位置図					

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	しょうみょうじ 昌明寺 (宮崎県)
事業目的	当該箇所は、宮崎県えびの市に位置し、土砂流出防備保安林に指定されている。 本計画地は、渓流域に大量の土砂が堆積しており、このまま放置すれば、今後の降雨等により溪床内に堆積した不安定土砂が、下流域の保全対象へ流出するおそれがあることから、溪間工を計画し渓流域の溪岸侵食を防止するとともに、山脚を固定し不安定土砂の流出を抑止し、渓流域の安定を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎森林管理署 都城支署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	県道、林道				
総事業費	33,500 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	こしきだけ 甕岳 (宮崎県)
事業目的	当該箇所は、宮崎県えびの市に位置し、水源かん養保安林に指定されている。 本計画地は、上流域の山腹崩壊地より、大量の土砂が渓流域へ流出し堆積している。そのまま放置すれば、今後の降雨等により溪床内に堆積した不安定土砂が、下流域の保全対象へ流出するおそれがあることから、溪間工を計画し渓流域の溪岸侵食を防止するとともに、山脚を固定し不安定土砂の流出を抑止し、渓流域の安定を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎森林管理署 都城支署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	県道、林道				
総事業費	18,500 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	がんこつやま 岩骨山 (宮崎県)
事業目的	当該箇所は、宮崎県都城市に位置し、水源かん養保安林に指定されている。 本計画は、平成30年9月に発生した台風の集中豪雨等により被災した山腹崩壊地であり、山腹工を施工することによって、表面浸食の防止と早期緑化を行い、山腹斜面の安定を図ることを目的として計画する。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎森林管理署 都城支署
主な事業内容	山腹工 0.30ha				
主な保全対象	人家、市道				
総事業費	30,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	たろう 太郎 (宮崎県)
事業目的	当該箇所は、宮崎県都城市に位置し、水源かん養保安林に指定されている。 本計画地は、上流域の山腹崩壊地より、大量の土砂が渓流域へ流出し堆積している。そのまま放置すれば、今後の降雨等により溪床内に堆積した不安定土砂が、下流域の保全対象へ流出するおそれがあることから、溪間工を計画し渓流域の溪岸侵食を防止するとともに、山脚を固定し不安定土砂の流出を抑止し、渓流域の安定を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎森林管理署 都城支署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	市道				
総事業費	20,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	しもながお 下長尾 (宮崎県)
事業目的	当該箇所は、宮崎県都城市に位置し、水源かん養保安林に指定されている。 本計画は、平成30年9月に発生した台風の集中豪雨等により被災した山腹崩壊地であり、山腹工を施工することによって、表面浸食の防止と早期緑化を行い、山腹斜面の安定を図ることを目的として計画する。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎森林管理署 都城支署
主な事業内容	山腹工 0.10ha				
主な保全対象	田畑、人家、林道				
総事業費	13,500 千円				
位置図					

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年～4年度(2年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	きりしま 霧島 (宮崎県)
事業目的	当該箇所は、宮崎県都城市に位置し、水源かん養保安林に指定されている。 本計画地は、渓流域に大量の土砂が堆積しており、このまま放置すれば、今後の降雨等により溪床内に堆積した不安定土砂が、下流域の保全対象へ流出するおそれがあることから、溪間工を計画し渓流域の溪岸侵食を防止するとともに、山脚を固定し不安定土砂の流出を抑止し、渓流域の安定を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎森林管理署 都城支署
主な事業内容	溪間工 2基、山腹工0.30ha				
主な保全対象	人家、国道、市道、林道、養豚場				
総事業費	107,000 千円				
位置図					
事業計画箇所					

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	いじょうだ 居城田 (宮崎県)
事業目的	当計画地は宮崎県串間市に位置し、水源かん養保安林に指定されている。 平成29年10月に襲来した台風22号により、1時間に64mmもの雨を観測し山腹荒廃した箇所である。上流では溪岸侵食や土砂の流出が認められ、流出した土砂及び立木が下流の保全対象である市道や田畑へと流出した。今後の豪雨等により下流の保全対象に再び被害を与える恐れがあるため、山脚の固定と土砂の移動を防止することを目的として既設溪間工の増厚嵩上げを計画する。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎南部森林管理署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	市道、田畑等				
総事業費	31,500 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	いのたに 猪之谷 (宮崎県)
事業目的	当計画地は宮崎県日南市に位置し、水源かん養保安林に指定されている。台風襲来時の大雨等により、上流では溪岸侵食や土砂流出が認められる。今後の豪雨等により下流の保全対象に被害を与える恐れがあるため、山脚の固定と不安定土砂の移動を防止することを目的として溪間工を計画する。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎南部森林管理署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	人家・林道等				
総事業費	26,500 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	かわらだに 河原谷 (宮崎県)
事業目的	当計画地は宮崎県日南市北郷町に位置し、水源かん養保安林に指定されている。平成30年9月の台風24号により集中豪雨を受け荒廃した箇所である。上流では溪岸侵食や土砂流出が認められ、流出した土砂及び立木が下流の保全対象である市道や田畑へと流出した。今後の豪雨等により下流の保全対象に被害を与える恐れがあるため、山脚の固定と不安定土砂の移動を防止することを目的として溪間工を計画する。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎南部森林管理署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	市道、田畑等				
総事業費	26,500 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	防災林造成事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	ひらやま 平山 (宮崎県)
事業目的	当計画地は宮崎県日南市に位置し、潮害防備保安林に指定されている。 本計画は台風の常襲地帯であり、波浪等による前浜の海岸侵食防止と海岸防災林の健全な育成を促進することにより、潮害等による被害の防止を図る目的として計画する。			事業実施主体	九州森林管理局 宮崎南部森林管理署
主な事業内容	消波工244m、植栽工0.10ha				
主な保全対象	人家・国道等				
総事業費	90,000 千円				
位置図					
事業計画箇所					

別紙様式9

地区概要表

事業名	予防治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	ほうかの 芳ヶ野 (鹿児島県)
事業目的	当該箇所は、これまでの度重なる豪雨で荒廃しており、溪流には、不安定土砂と流木が随所に堆積しており、それらは流水により浸食されている。今後の集中豪雨によっては、溪床内に不安定に堆積している土石の流出のおそれがあり、下流の県道・人家・田畑等へ被害を与えるおそれがあるため、早期に復旧する必要がある。			事業実施主体	九州森林管理局 北薩森林管理署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	市道・人家				
総事業費	28,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	のびら 野平 （鹿児島県）
事業目的	当該箇所は、これまでの度重なる豪雨で荒廃しており、溪流には、不安定土砂と流木が随所に堆積しており、それらは流水により浸食されている。今後の集中豪雨によっては、溪床内に不安定に堆積している土石の流出のおそれがあり、下流の県道・人家・田畑等へ被害を与えるおそれがあるため、早期に復旧する必要がある。			事業実施主体	九州森林管理局 北薩森林管理署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	鶴田ダム・県道				
総事業費	37,500 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	いぬがばえ 犬ヶ八重 （鹿児島県）
事業目的	当該箇所は、これまでの度重なる豪雨で荒廃しており、溪流には、不安定土砂と流木が随所に堆積しており、それらは流水により浸食されている。今後の集中豪雨によっては、溪床内に不安定に堆積している土石の流出のおそれがあり、下流の県道・人家・田畑等へ被害を与えるおそれがあるため、早期に復旧する必要がある。			事業実施主体	九州森林管理局 北薩森林管理署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	人家、市道				
総事業費	39,500 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度～令和7年度(5年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	しもきりしま 下霧島 (鹿児島)
事業目的	当該箇所は、霧島連山の南東部に位置し、地質は新燃岳一帯は最も新しい火山噴出物に厚く覆われている。 平成23年1月の新燃岳噴火の影響で、東霧島流域では溪床内に堆積した火山噴出物により浸透能が低下し土石流となって流出し、下流保全対象(県道及び人家)に被害を与える恐れがあることから、谷止工を計画することにより山脚の固定を図り、不安定土砂の流出防止を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 鹿児島森林管理署
主な事業内容	溪間工 7基				
主な保全対象	人家・県道				
総事業費	242,500 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	たにやま 谷山 (鹿児島)
事業目的	当該箇所は、薩摩半島の東部に位置し、谷山地区西側に散在する山地であり、山地は急傾斜で、岩盤の露出した陰阻地が多く風化剥離した岩の流出も随所に見られる。 当該地は、令和元年7月の集中豪雨により山腹崩壊が発生し、流出している。直下には、指宿スカイラインがあることから早急に山腹工を実施し、崩壊拡大を防止し山腹の安定を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 鹿児島森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.20ha				
主な保全対象	有料道路				
総事業費	23,500 千円				
位置図	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">事業計画箇所</div>  </div>				

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	こおりやま 郡山 (鹿児島)
事業目的	当該箇所は、鹿児島市の北部に位置し、平成5年8月の集中豪雨により山腹崩壊が発生し、同年に山腹工を実施している箇所である。 平成5年度施行以降の梅雨・台風等の降雨により沢の浸食が拡大しており、直近下流には、人家、田畑等の保全対象があることから早急に溪間工を配し、不安定土砂の流下を防止して溪流の安定を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 鹿児島森林管理署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	人家・田畑・市道				
総事業費	36,500 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	防災林造成事業	事業計画期間	令和2～6年度(5年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	ふきあげ1 吹上1 (鹿児島)
事業目的	当該箇所は、鹿児島県日置市に位置し、飛砂防備保安林に指定されている。 本計画は植栽木の生長に伴い過密林分であることから除伐を行うとともに、飛砂等を防備するため植栽した植栽木の健全な生育を促すための下刈りを行うことにより、森林の多面的機能の向上を目的として計画する。			事業実施主体	九州森林管理局 鹿児島森林管理署
主な事業内容	除伐 125.11ha 、下刈 0.15ha				
主な保全対象	人家等				
総事業費	56,769 千円				
位置図					

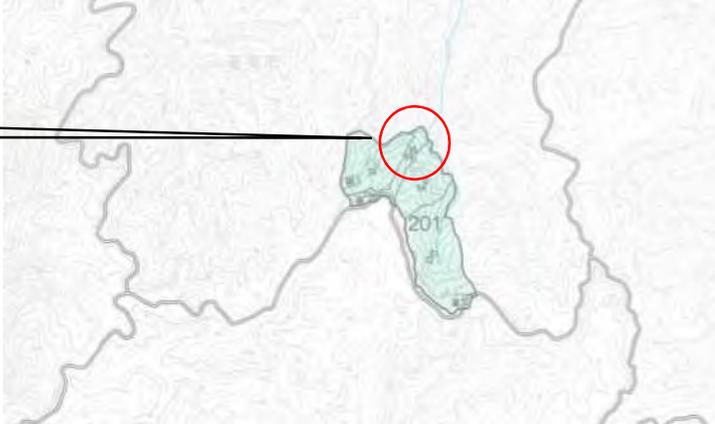
別紙様式9

地区概要表

事業名	防災林造成事業	事業計画期間	令和3年～5年度(3年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	ひおきかいがん 日置海岸 (鹿児島)
事業目的	当該箇所は、鹿児島県日置市の中央部に位置し、度重なる海岸からの波浪等により林帯侵食を受け林帯の洗掘が進行している。 このまま放置すれば、林帯侵食が拡大し、保全対象等に甚大なる被害を与える恐れがあることから護岸工を計画し、林帯を保全すると共に保安林機能の回復を図るものである。(地元より林帯保全に対する復旧の要望あり)			事業実施主体	九州森林管理局 鹿児島森林管理署
主な事業内容	護岸工300m				
主な保全対象	人家・県道				
総事業費	117,600 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	おおかわ 大川 (鹿児島)
事業目的	<p>当該箇所は、鹿児島県奄美市の西部に位置し、平成23年9月の集中豪雨により山腹崩壊が発生し、近年山腹工を実施している箇所である。 しかしながら溪床には多量の土砂が堆積しており今後の降雨によっては、下流の人家及び病院施設、市道等の保全対象があることから早急に溪間工を配し、不安定土砂の流下を防止して溪流の安定を図るものである。</p>			事業実施主体	九州森林管理局 鹿児島森林管理署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	人家・田畑・市道				
総事業費	17,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	おおのぼる 大野原 （鹿児島）
事業目的	当該箇所は、高隈山地のうち南部の主峰御岳から西に横岳、白山と連なる支脈に南向き山地である。 平成28年9月の台風16号により大規模な土砂災害が発生している。現在も溪床内の不安定土砂が、下流域の保全対象へ流下するおそれがあることから、溪間工により山脚を固定するとともに不安定土砂の流出を防止して、渓流域の安定を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 大隅森林管理署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	林道				
総事業費	39,500 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	かみはらいがわ 上祓川 （鹿児島）
事業目的	当該箇所は、高隈山地のうち主峰御岳の東部～南東部の山地斜面で、肝属川上流鹿屋川の水源域である。令和2年7月梅雨期の大雨により山腹崩壊が発生し、下流の民有林地内へ土砂が流入した。現在も溪床内の不安定土砂が、今後の雨で下流域の保全対象へ流下する恐れがあることから、溪間工により山脚を固定するとともに不安定土砂の流出を防止し、山腹工により崩壊の拡大防止、緑化することで渓流域の安定を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 大隅森林管理署
主な事業内容	溪間工1基、山腹工0.04ha				
主な保全対象	民有林地、林道				
総事業費	20,500 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	さるがじょう 猿ヶ城 （鹿児島）
事業目的	当該箇所は、高隈山地のうち南部の主峰御岳から西に横岳、白山と連なる支脈に南向き山地である。 平成28年9月の台風16号により大規模な土砂災害が発生している。現在も渓床内の不安定土砂が、下流域の保全対象へ流下するおそれがあることから、渓間工により山脚を固定するとともに不安定土砂の流出を防止して、渓流域の安定を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 大隅森林管理署
主な事業内容	渓間工1基				
主な保全対象	林道				
総事業費	35,500 千円				
位置図					

地区概要表

事業名	防災林造成事業	事業計画期間	令和3年度～6年度（4年間）	事業実施地区名 (都道府県名)	すぎき 洲崎 (鹿児島)
事業目的	当該箇所は、大隅半島北部の志布志湾に面した防風・潮害保安林で、これまで保全対象を守り防災林機能を果たしており、また、日南海岸国定公園内に位置し、保健保安林としても指定され、「くにの松原」等の景勝地があり美しい景観を有している。過去に大規模発生したマツカレハにより被害を受けた林帯に、クロマツを植栽したところである。今後は、保安林及び防災林機能の再生のための森林整備事業(下刈・除伐)を実施するものである。			事業実施主体	九州森林管理局 大隅森林管理署
主な事業内容	下刈142.8ha、除伐163.0ha				
主な保全対象	国道、キャンプ場、保養施設等				
総事業費	84,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	防災林造成事業	事業計画期間	令和2年度～5年度（4年間）	事業実施地区名 (都道府県名)	かわぐち 川口 (鹿児島)
事業目的	当該箇所は、大隅半島の肝属山地のうち、中央部の甬与志岳から東の志布志湾までの山地の南側斜面である。台風による高波高潮により林帯が浸食され保安林機能の低下が危惧されることから、直立消波護岸工を施工することにより、高波浪による後浜・砂丘脚部の洗掘を防止し、林帯全面を早期に復旧し、防風垣を施工することにより、後背部にある保安林を風・潮害から保護を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 大隅森林管理署
主な事業内容	直立消波護岸工240m外				
主な保全対象	人家・田畑・県道等				
総事業費	345,000 千円				
位置図					

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	ひらの 平野 （鹿児島）
事業目的	当該箇所は、鹿児島県大隅半島中部に東西に連なる肝属山地に位置し、水源かん養保安林に指定されている。本計画は、近年の梅雨期、台風襲来時の大雨により溪流が荒廃し不安定土砂が堆積している状況から今後の大雨による下流保全対象地への被害を防ぐため谷止工を施工し、山脚を固定するとともに不安定土砂の流出を防止して、渓流域の安定を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 大隅森林管理署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	林道、貯水施設				
総事業費	31,500 千円				
位置図					

地区概要表

事業名	保安林整備事業	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	うしろびらに 後平2 （鹿児島）
事業目的	当該箇所の林内は、全体的に間伐の遅れから、下層植生の生育が低下し、表土が露出しているような劣悪な林分が多く見受けられる。このまま放置すれば、森林の公益的機能が著しく低下し、山腹崩壊が発生する恐れがあり、下流の保全対象へ大きな被害を与える可能性があることから、本数調整伐を実施し、水源かん養保安林機能等の回復を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 大隅森林管理署
主な事業内容	本数調整伐14.3ha				
主な保全対象	林道等				
総事業費	3,000 千円				
位置図					

地区概要表

事業名	保安林整備事業	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	おおあいら 大始良 （鹿児島）
事業目的	当該箇所の林内は、全体的に間伐の遅れから、下層植生の生育が低下し、表土が露出しているような劣悪な林分が多く見受けられる。そのまま放置すれば、森林の公益的機能が著しく低下し、山腹崩壊が発生する恐れがあり、下流の保全対象へ大きな被害を与える可能性があることから、本数調整伐を実施し、水源かん養保安林機能等の回復を図るものである。			事業実施主体	九州森林管理局 大隅森林管理署
主な事業内容	本数調整伐49.0ha				
主な保全対象	林道等				
総事業費	9,000 千円				
位置図					

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3～4年度(2年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	いっそう 一湊 (鹿児島)
事業目的	当該箇所は、鹿児島県熊毛郡屋久島町の白川国有林248林班に位置しており、この地区は平成29年10月の台風22号により、山腹面が崩壊し溪床内には不安定土砂が堆積している状況である。今後の豪雨等により溪床に堆積した不安定土砂が流出し溪岸浸食の恐れがあるため、溪間工及び山腹工を施工することにより土砂の流出防止を図り、地域住民の生活の安全・安心を確保する。			事業実施主体	九州森林管理局 屋久島森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基 山腹工 1箇所				
主な保全対象	人家				
総事業費	61,000 千円				
位置図					

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3～5年度(3年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	たけのかわいち 岳之川1 (鹿児島)
事業目的	当該箇所は、鹿児島県熊毛郡屋久島町の平瀬国有林274林班に位置しており、平成26年6月の梅雨期に集中豪雨により、山腹面の崩壊及び上流溪床内が荒廃し、溪床内には不安定土砂が堆積している状況にある。今後の豪雨等により、溪床に堆積した不安定土砂の流出や溪岸浸食の恐れがあるため、溪間工を施工することにより不安定土砂の流出防止を図り、地域住民の生活の安全・安心を確保する。			事業実施主体	九州森林管理局 屋久島森林管理署
主な事業内容	溪間工 3基				
主な保全対象	人家、町道、林道、農耕地				
総事業費	167,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	保安林整備事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	ひらまつ 平松 (鹿児島)
事業目的	当該箇所は、鹿児島県西之表市にある平松国有林1111林班内に位置し、スギ・ヒノキの人工林である。林分の状況は、過密林分となっており、放置すれば林地が荒廃し表面浸食等が懸念され、保安林の水土保全機能が低下する恐れがある。そのため、樹木の健全な成長及び林床植生の生育促進を図るため本数調整伐を計画した。			事業実施主体	九州森林管理局 屋久島森林管理署
主な事業内容	本数調整伐 3.82ha				
主な保全対象	市道、人家				
総事業費	1,600 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和2年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	みたらがわ 美田良川 (沖縄県)
事業目的	当該箇所は、平成30年9月の台風に伴う豪雨により山腹崩壊が発生し、崩壊土砂は山腹斜面及び溪床内に不安定土砂として堆積している。また、溪流内の既設谷止工は異常堆砂し、機能が失われている状況である。今後の豪雨等により、堆積した不安定土砂が流出する恐れがあるため、不安定土砂の流出防止、既設溪間工の機能の回復・強化を目的に、既設溪間工の嵩上げを計画し、下流域の地域住民の生活の安全・安心を確保する。			事業実施主体	九州森林管理局 沖縄森林管理署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	農業用ため池、水田、農道				
総事業費	30,000 千円				
位置図					

別紙様式9

地区概要表

事業名	防災林造成事業	事業計画期間	令和3年度(1年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	さしき 佐敷 (沖縄県)
事業目的	当該箇所は、度重なる台風に伴う強風や高潮によって、部分的に高木帯が枯れ保安林機能が衰退している。また、下層植生にはギンネムが繁茂しており、新たな高木性樹木の生長を阻害している。今後の台風に伴う強風や高潮により、内陸部への塩害・風害等を及ぼす恐れがあるため、防災機能の回復・持続的な発揮を目的に、除伐、植栽工を計画し、地域住民の生活の安全・安心を確保する。			事業実施主体	九州森林管理局 沖縄森林管理署
主な事業内容	除伐、植栽工 0.3ha				
主な保全対象	人家、耕作地				
総事業費	2,800 千円				
位置図					